

都市づくりの目標

【都市計画マスタープラン改定にあたっての主要課題】

1. 都市活力の維持

- ・人口減少への対応（30代、40代の社会減を抑制）
- ・中心市街地の活性化、都市機能集積強化
- ・地域の拠点市街地での機能強化
- ・周辺市街地の再生（空き家への対応、生活サービス機能の充実）
- ・産業活動の場の適正配置
- ・首都圏の広域交通ネットワークへの便利な接続

2. 都市の魅力の発信

- ・海と山の魅力を活用した都市づくり
- ・歴史文化を活用した都市づくり
- ・環境共生型の都市づくり

3. 暮らしやすい環境の形成

- ・多様な居住環境の形成（都市型住宅、住宅団地再生、自然調和型住宅）
- ・高齢者が暮らしやすいまち、子育てがしやすいまち
- ・生産年齢人口の世代に選ばれるまち

4. 安全で安心な都市づくり

- ・東日本大震災後の都市防災、減災への対応
- ・災害に強い安全なまち
- ・道路、トンネル、上下水道等のインフラの長寿命化と適正更新

5. 市民・企業等の参加による都市づくり

- ・多様な主体が参画する都市づくり（管理、運営、事業への参画）
- ・地域運営協議会等と連携した地域課題への対応

【横須賀市基本構想・基本計画・実施計画の方針等】

○実施計画・「選ばれるまち横須賀」に向けた最重点施策

- ・子育て・教育環境の充実
- ・生涯現役社会の実現
- ・地域の経済の活性化

○基本計画・まちづくり政策の目標とまちづくりの推進姿勢

- ・いきいきとした交流が広がるまち
- ・海と緑を生かした活気あふれるまち
- ・個性豊かな人と文化が育つまち
- ・健康でやさしい心のふれあうまち
- ・安全で快適に暮らせるまち
- ・市民協働によるまちづくりの推進
- ・効率的な都市経営の推進
- ・地方分権と広域連携の推進

○基本計画・本市に必要な都市力

- ・子どもを育てやすい
- ・生涯をいきいきと過ごせる
- ・安全・安心に暮らせる
- ・自然環境が魅力的
- ・利便性が良い
- ・活気がある
- ・市民や地域の力がある

○基本計画・政策展開の基本方針

- ・未来を支える人材の育成
- ・高齢者の活力が活かされる社会の実現
- ・人を引き付ける魅力の創出

○基本構想におけるまちづくりの基本目標

- ・都市像「国際海の手文化都市」

○国の都市づくりの施策の方向

多極ネットワーク型コンパクトシティを目指して、都市全体の構造を見渡しなが、住宅及び医療、福祉、商業その他の居住に関連する施設の誘導と、それと連携した公共交通に関する施策を講じることにより、市町村によるコンパクトなまちづくりを支援

【都市計画マスタープラン改定の基本的方向（案）】

○都市づくりの目標

『新たな時代を拓く都市魅力の創造・発信～豊かな暮らしといきいきした交流をはぐくむ都市～』

○計画年次：平成28年（2016年）～平成47年（2035年）

○推計人口：約33万8千人

○拠点ネットワーク型都市づくり

⇒拠点ネットワーク型都市の概念／拠点の連携と配置／交通の骨格／都市環境の骨格

○都市魅力の創造・発信（都市計画としての展開の方向性イメージ）

1. 子育てがしやすいまちをつくる

- ・医療、保育関連施設の立地誘導（駅前等の便利な場所での高度利用による施設誘導）
- ・子ども連れで街に出やすい環境（ユニバーサルデザインのまちづくり）
- ・まち中での広場や休憩スペースの充実、など

2. いろいろな住まい方ができるまちをつくる

- ・拠点市街地での便利な住まい
- ・海を間近に感じるリゾート感のある住まい
- ・「食と暮らし」を実践できる田園型の住まい
- ・独特の「静かさ・雰囲気・風景」を実感できる谷戸の住まい
- ・静かに便利に暮らせる周辺市街地の住まい

3. いろいろな楽しみのあるまちをつくる

- ・拠点市街地での賑わいと魅力ある商業空間の整備
- ・歩いて「アメリカ」を感じることでできる街並みの整備
- ・海と山を身近に楽しめる自然環境の保全活用（散策、ジョギング、ハイキング、サイクリングのルートの充実など）

4. 地域力を生かした活力を育むまちをつくる

- ・工場跡地等での適切な土地利用誘導
- ・情報・創造型産業の立地誘導
- ・6次産業化や地産地消に関連する施設等の柔軟な立地誘導
- ・健康、スポーツ振興を促す土地利用誘導
- ・日本の近代化発祥の歴史を活かした交流空間づくり

5. シニア世代が生き生きと暮らすまちをつくる

- ・医療、福祉、健康増進などの機能と連携した住宅の立地誘導
- ・多世代居住の推進、支援
- ・健康増進のためのまちなか環境の整備（健康増進型の公園、散策路や休憩所、スポーツ・温浴施設等の立地誘導）
- ・シニア世代の参加を促すまちづくりボランティア体制の充実

⇒地域の個性を生かした都市魅力の創造・発信の考え方

◆地域の個性を生かした都市魅力の創造・発信の考え方

便利で活気のある街

海軍航空発祥の地の歴史、鷹取山の自然、賑わいのある商店街、産業拠点など多様性を持つ便利な住環境の魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

商店街の維持、駅周辺の再開発、良好な住宅地整備、産業と調和した土地利用誘導、など

独特な要素をプラスに転換

軍港めぐり、ベースのあるまち、軍艦が見える独特の風景の魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、眺望点の充実・アピールなど

中心市街地の賑わいを演出

ドルの使えるまち、アメリカイメージの街並み、まち中パフォーマンス、「都心から最も近いアメリカ」、横須賀の食の魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、再開発、店舗集積、広場、都心居住、安心して街中にいられる環境、ユニバーサルデザイン的环境整備、など

谷戸の魅力発信

長い階段、独特の街並み、清閑な環境など、ヨコスからしい風景として魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

谷戸の空き家斡旋（空家バンク）自治会等による空家の管理の支援（空家マップ作成、見回り）、など

鎌倉幕府の礎を築いた三浦一族の歴史を伝える

衣笠城跡を核とした歴史的環境やしょうぶ園等の自然環境が身近にあるまちの魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、散策路、休憩広場、農地を生かした住宅地づくり、など

国際交流拠点

自然環境の保全と復元、滞在型の学術研究、人材育成、技術交流、文化交流の国際交流拠点としての魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

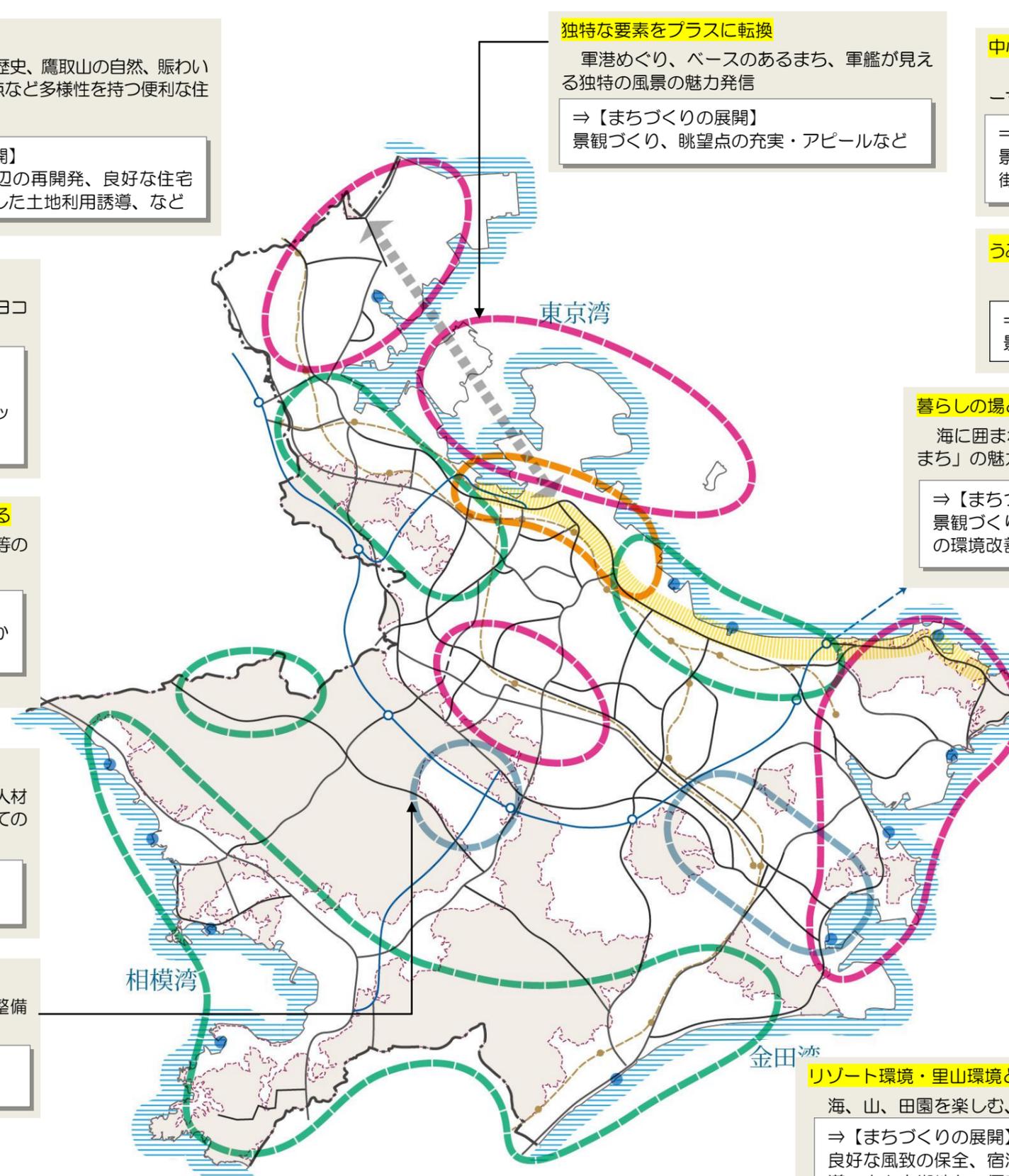
景観づくり、散策路、文化交流施設の整備

健康・スポーツ拠点

計画開発による健康スポーツ拠点施設の整備と、トップアスリート育成による魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

拠点施設の整備、交流施設の整備



うみかぜの路（1万mプロムナード）による海と街の魅力の連携

多様な海の景観の魅力を発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、「海」をコンセプトとした整備誘導、など

暮らしの場と一体となった海の楽しさをアピール

海に囲まれた横須賀を代表する「海を身近に感じるまち」の魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、良好な住宅地の維持、建替え、密集地の環境改善、など

日本の近代発祥の地

久里浜から浦賀、観音崎一帯を、日本の近代発祥の地として魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

景観づくり、交流拠点とネットワークづくり、など

港湾機能を生かした産業拠点強化

混雑する東京湾に入らないで対応できる物流拠点と産業拠点の魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

港湾機能の強化、物流加工機能の集積、YRPと連携した新産業の創造など

リゾート環境・里山環境と住まい

海、山、田園を楽しむ、ゆったりとした生活の場としての魅力発信

⇒【まちづくりの展開】

良好な風致の保全、宿泊機能の誘導、漁港を生かした魅力施設や地産地消の誘導、中心市街地との便利なネットワーク、山と海を廻る散策路やハイキング・サイクリングルートの整備、など